

脳神経外科用電動ドリルシステム

ANSPACH EMAX2Plus

製 品 仕 様 書

## 1. 概要

システム一式を導入することにより、起動時のハンドピースのブレを低減し、安定したカッティングをサポートします。ドリルの回転数は最大 80,000rpm、コンソール上で 10,000rpm 毎のスピード調整が可能です。更にコンソールから供給される空冷機構によりハンドピースを常に冷却。これにより、ハンドピースが熱をもつことがないため、中断なくドリリングを継続して行うことが可能。

最後に、本ドリルシステムへの更新時、現在運用中の気道式ドリルシステムのアタッチメント類と互換性がある為、継続して使用可能。

### 1) 機器構成

(構成内訳及び数量)

#### 1. 脳外科用電動ドリルシステム ANSPACH EMAX2Plus

・電動モーター	1 台
・コンソール	1 台
・フットペダル	1 台

### 2) 性能・特質等の機能

#### 1 脳外科用電動ドリルシステム 一式

1-1 脳外科用電動ドリルシステム 一式については以下の要件を満たしていること。

1-1-1 モーターの最大回転数は、80,000 回転であること。

1-1-2 モーターの回転数は本体前面のパネル操作により、10,000 回転ごとに 8 段階の調節が可能であること。

1-1-3 モーターにはスイベル機構を有しており、ハンドピースは 270° の回転が可能であること。

1-1-4 モーターには空冷式冷却機構を有しており、発熱を制御することが可能であること。

1-1-5 モーターとカッターバー・アタッチメントの着脱に関して、ツイストプラスプッシュ機構を有しており、容易な着脱が可能であること

#### 2 アタッチメント

2-1 アタッチメントは現在、当院で使用中の気道式ドリルシステムのアタッチメントとする。

詳細は以下の通り。

2-1-1 アングルアタッチメントの有効長は 8.0 cm であること。

(性能、機能以外の要件)

3 搬入・設置条件及び調整等に関すること

3-1 本院が用意した一次側電源装置以外に必要な電源設備があれば受託者において用意すること。

3-2 事前にカタログを提出し、当院検査室職員が機器の説明を受け、すでに使用勝手や仕様等について確認している機器であること。

3-3 機器の搬入・据付及び調整については、本院の職員と協議のうえ、その指示に従うこと。また搬入、据付、調整等の際には近隣性を考慮に入れてほこり等には充分注意をすること。

4 サービス体制・保守体制に関すること

4-1 製品指定の通常の使用方法で生じた故障を対象として、本製品納品後 3 年間は無償で修理対応すること。

5 その他

5-1 調達機器は調達時点で製品化されていること。

5-2 調達機器は、薬事法に定められている製造承認の得ていること。

5-3 操作マニュアルは、日本語版で 1 部を提供すること。取扱いの説明に関する教育期間は本院と協議のうえ(日時、場所)実施すること

販売名：ANSPACH イーマックスサージカルドリルシステム

医療機器承認番号： 225AABZX00171000